

京都府青連 第1研修事業

亀岡Y E G
会長 藤田 幸雄

平成21年11月14日

会長所信

□ スローガン【商道貢献】

- ・ 次代を担う先導者として日々研鑽に努めなければなりません

- 1) 会員同士の関わりから信用や友情を育む

- 2) 商工業者、経営者そして一人の人間として成長を目指す

- 3) やがて地域の経済的な支えとなり

【素晴らしい活動だ！】と思える

商道を通じて地域社会に貢献することを基本方針とし、先輩諸兄の築いてこられた伝統やノウハウを生かし、青年部が地域経済に一石を投じたいと考えます

私自身がまず襟をただし全力で活動する所存です

▣ 本年度の委員会は5つの世界で運営する

・ 温 賑 匠 学 和の世界

1) 温の運営

諸会議の調整や諸渉外事業を会員へ告知発信
しかつ思いやりの精神で取り組む委員会。

まさに温故知新の精神で取り組むことが必要。

思いやりを発信することにより本会の運営が
大きな発展へとつながるでしょう！

2) 賑の創出

亀岡の地は歴史そして文化的価値を残した地であり、自然の豊富な農業も盛んである。

しかしながら商工業の分野ではまだまだ未開発の部分も多く、今後の新たな可能性に満ち溢れていると感じる。町をみつめ、人を見つめ、風を感じれば新たな賑わいを創ることもありうるでしょう！

3) 匠の世界

商いをするには商品があり製造、販売、流通あらゆる分野で卓越した技術【匠】をもつ。

【匠】の世界の扉を開け触れる機会をつくり新たな発見を見出す。やがて亀岡に新たな産業が生まれる可能性さえひめている。

そしてこの亀岡に新たな産業が生まれる可能性さえ秘めているかもしれません。

4) 学の環境

例年青年部では自己研鑽を目的とした経営者としてのスキルアップ研修を実施してきました。これからもそのスタイルは継続していきます。

これからは自身の成長 + 【共有】をキーワードに視線、同じ温度を持つ人づくりを目指す事業を内容を手がける委員会としたい。

新たな起業家が生まれることも・・・

5) 和のひと時

普段は個々の事業所で忙しく仕事に打ち込んでいる会員が、同士と呼べる者と集う場所が青年部でありたい。共に語り、悩みを話せる場所。また、笑いがあり、楽しいサロンクラブのような和みのひと時を過ごす場所。そんな場所を提供できれば、きっと心が癒されるでしょう！

年間事業計画

開催月	事業名	内容
4月	第36回通常総会	決算報告・事業計画 等
7月	府青連会員大会	宮津YEG会員大会
8月	8月例会	「みんなで広げよう3つの和」事業
8月	府青連第二研修会	パワーコミュニケーション
9月	第27回 近畿ブロック大会	近畿ブロック大会（八尾大会）
10月	10月例会	「匠塾」心のスキルアップ講座
11月	11月例会	「チームワーク研修会ドミノ倒し」事業 （府青連補助事業）
11月	11月例会	「賑わい研修会inオバマ」事業
11月	府青連第二研修会	会長の熱い魂にふれる
11月	第27回全国会長研修会	奈良まほろば会議
1月	1月例会	青年部新年会
1月	府青連交流親睦事業	エコロベース大会
2月	2月例会	「みんなで学ぶ商売の基本」 （府青連補助金事業）
3月	3月例会	青年部卒業式

事業紹介

- 8月例会 ひろげよう3つの和
心より家族と向き合える場所を提供し、また
「家族の和・メンバー同士の和・子供同士の
和」を広げる事を目的とした。
- 夏野菜の収穫体験
- 「亀岡カレー」を作り
- 鮎の塩焼き、冷やし野菜などの提供
- 屋台
- 「プロが教える テクニック」講座
- キャンプファイヤー、花火

事業紹介

事業成功写真

収穫野菜畑にて



事業紹介

キャンプ場にて



事業紹介

- ▣ 8月例会 ひろげよう3つの和を振り返って

今回の事業は21年度亀岡YEGの初めての例会。

はらはらドキドキの討議・協議・審議・開催。

思った以上の事業の出来に感謝し、メンバーへ御礼申し上げたい。



会長にとっての青年部活動とは

青年部活動においては、家族そして、各事業所の理解があってこそ、活動が出来、そして、さまざまな例会を開催することが出来る。

そのために私はメンバーが活動しやすい環境を創るためにまずは、盾となり、亀岡YEGの舵を握っていくことを約束します。

私が見本です？



ご静聴ありがとうございました。